



北海道医歌人会詠草

アルテの森の朗讀会

美唄 吉村 誠治

朗讀会「アルテの森の物語」心温かになりて終へたり
手作りの鴨そばおいしく戴きぬ夏至の夕べのアルテの森に
暮れなづむ下りの道を杖つきて涼しき大気に心安らか
葉でなく細胞用ふる医療へと再生医療に希望膨らむ
國挙げて今こそ日本の希望なり神よ恵みを与へ給へよ

ハナアカシア

札幌 浜島 泉

鎮守杜ハナアカシアの咲く丘の道を通りて役員会へ
バス客に「奥へお進みください」とまたアナウンズ生徒かしまし
かの丘のツバメオモトは咲きつらん過年山菜取りし折り見し
花摘みて観光バスへ振る人ら客ら応へて歓声を挙ぐ
戯るる児らに漂ふ昨日今日刈り倒しける草の匂ひぞ

北の夏

釧路 児玉 昌彦

スピードで車行き交うアスファルト日ざしの中を躑まり来る
けだるさのいや優りたる夏の日に出産ま近き雌犬の息
「風呂をわかし待っていたよ」とはむ声夢で会いにし亡き母変らず
見はるかす湿原の闇にまたたくは天上の螢・草の葉の星
寒さ来るまでの命と咲き乱るコスモスばかりかたんぼぼまでが

夏

旭川 稻積 文子

古りたるは人のみならずエアコンの効かない夜よ風さえもなし
顎あげて風をまともに受ける猫気持良いかと猫に問う夜半
疲れたる顔など患者に見せまじと心整え白衣をまとう
半世紀を開業医として生きたわれ体力気力と感謝あるのみ
一本の尊き綱にすがりたりひたすらなるも医学はきびし

選挙

江別 三宅 浩次

投票日人そわそわし鶯はそれ人ごととケキョケキョと鳴く
大衆の心は揺れる右左正解などなし時の流れか
政策より権謀術数恐ろしき当選天国落選地獄
勉強より度胸と金の政治家に振り回される国民哀れ
民主主義欠点あれども他より良しチャーチル首相はうまいこという

アフリカの関取

札幌 山口 康徳

智脳冴え汐の満ち干を知悉せる名将の一ふり勝敗決す
アフリカの関取来る大相撲名はいみじくも大砂嵐とは
近ごろは相撲・野球に怪我多し云わずとも国全体に影響す
富士山の遺産決定いと佳きも宝永山の惨禍忘るべからず
人心の動揺横目に植物ら日光と栄養吸ひてすくすく育つ

霧の道東

札幌 古屋 統

茫々と霧の荒磯涯見え防潮堤など建たむ目途なし
チリ沖の地震の津波押寄せし浜中の街霧晴るるなし
米軍の誤射の別海矢白別背筋凍ると牧のあるじら
朝霧のバイアスならず米軍の演習誤射は故意にあらずや
最涯のコンビニストア盗人が模擬ガンかざし霧隠れする